

道銀SDGs私募債発行企業のご案内

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、以下のとおり、道銀SDGs私募債を引受しましたのでお知らせします。

今回の道銀SDGs私募債の発行を記念して、発行企業から指定のあったSDGsに取り組む団体・基金へ、当行から寄付を行います。

私募債の発行は企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準（適債基準）をクリアすることが必要であり、道銀SDGs私募債発行企業は優良企業として社会的評価がなされています。

道銀SDGs私募債の概要	
銘柄	株式会社山崎建設 第1回無担保社債 (北海道銀行・北海道信用保証協会共同保証付)
発行額	5千万円
発行日	2026年7月31日
期間	7年
資金用途	事業資金
寄付先	公益財団法人 アイヌ民族文化財団 ウポボイ(民族共生象徴空間)の運営主体。アイヌ語やアイヌの伝統文化の保存・振興、アイヌに関する知識の普及を通じ、アイヌ民族の誇りが尊重される社会の実現と多様な文化の一層の発展を目指します。
発行企業概要	
企業名	株式会社山崎建設
設立・創業	2008年4月
所在地	函館市山の手1丁目4番11号
代表者	代表取締役 山崎 祐嗣
資本金	1千万円
業種	一般土木建築工事業
ホームページ	https://yamaken-h.jp
事業内容・SDGs取り組み等	土木工事業を中心に、造成工事や外構工事、電線共同溝工事、風力発電基礎工事、携帯基地局基礎工事を行う企業です。 道南各地で地元企業と協力しながら工事を進めるほか、道央圏の電線共同溝工事にも対応し、再生可能エネルギー関連工事も行うなど、幅広い分野で施工を手掛けています。 また、同社は「Speed, Service, Safety—安全・迅速に尽きる」をモットーに、社員一人ひとりの技術力向上と安全意識の徹底に取り組んでいます。
企業からのメッセージ	社員一人ひとりの技術力向上と成長を大切にしながら、公共工事から民間工事まで幅広く手掛けてまいりました。 これからも地域社会の基盤づくりに貢献できるよう、社員一丸となって日々尽力してまいります。 今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

北海道銀行は、SDGs達成に向けた取り組みを応援します

〈該当するSDGsの目標〉



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。
ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。